

	集団の種類、集団の特徴を把握する心理検査、集団の力学について説明する。
第 11 回	第 11 回：テーマ「教師と子どもとの関係」（中島俊介） 教師のリーダーシップについて。人権への配慮。ピグマリオン効果など教師と子どもの良好な人間関係について講義する。
第 12 回	第 12 回：テーマ「教育相談の手順と技能」（中島俊介） 各発達時期における運動・言語・認知・社会性の発達には当然個人差があるそれゆえ様々な悩みや学校生活の生きづらさが生ずる。それらの相談にあたる際の基本的スキル（カウンセリングの技法など）について講義する。
第 13 回	第 13 回：テーマ「生徒指導と進路指導」（中島俊介） いじめ・不登校などの最新の知見について講義する。ライフキャリアの形成についての心構えについて説明する。
第 14 回	第 14 回：テーマ「特別支援の理解と心理」（中島俊介） LD・AD/HD・ASD の理解と支援について講義する。その他の障とく（視覚・聴覚）についての説明をする。テーマ 2 「今期の講義のまとめ」大事な点を再度確認する。
第 15 回	第 15 回；テーマ「これまでの学習のまとめと振り返り」（中島俊介） それぞれの学びを交換して未来への展望を拓く。
テキスト	「ガイドライン学校教育心理学…教師としての資質を育む」大野木裕明他著 ナカニシヤ出版
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「君たちはどう生きるか」吉野源三郎著 マガジンハウス
課題に対するフィードバックの方法	レポート・小テストの模範内容を公開する。
学生へのメッセージ・コメント	教壇に立たなくても、日常の生活で「人に教えたり、示唆したりすること」はある。教育の営みは身近にある。普段から教育に関する心理学的な視点から考える習慣を身につけてもらいたい。

学校で学んでいる現在を活かしてもらいたい。身近な大学の教員にも気軽に雑談を行い。教師のあり方や心構えについて意見を聴いてもらいたい。授業では「映像」を多く見てもらう。知識だけではなく心で感じてもらいたい。